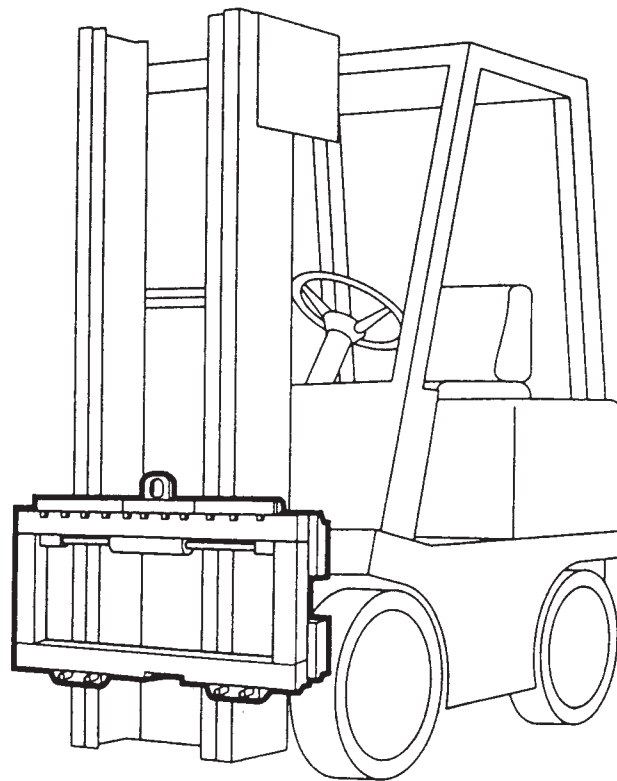




サイドシフター 保守点検



カスケード (ジャパン) リミテッド
cascade (Japan) limited

本社 〒661-0978 兵庫県尼崎市久々知西町2-2-23
TEL: 06-6420-9771 (代)
FAX: 06-6420-9777

日常点検項目・・・サイドシフター

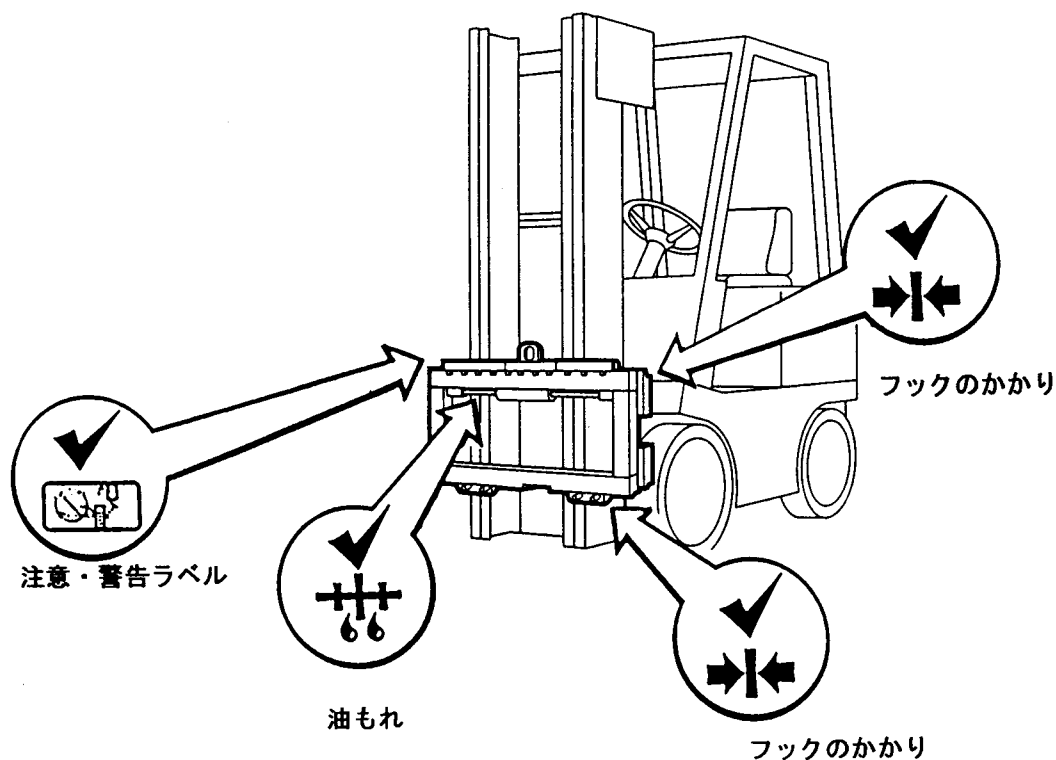
サイドシフターを安全に使用し、かつ最高の性能を発揮するために、始業前に次の項目の点検を行って下さい。もし少しでも異常があれば整備・修理が必要です。

※目視点検

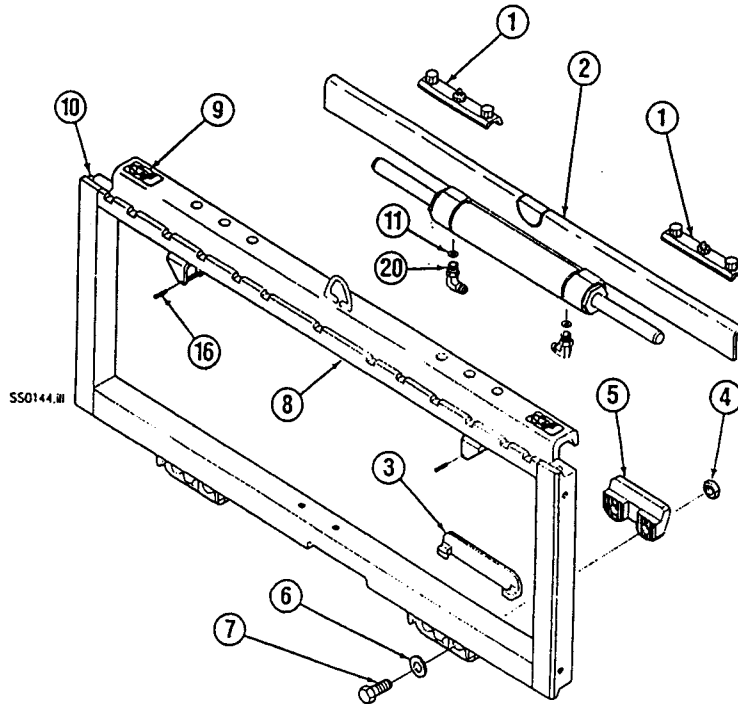
- ホース・継手・シリンダーからの油洩れはないか
- ホースに外表面の傷や摩耗・変形はないか
- サイドシフターはフォークリフトのキャリッジに確実に装着されているか
- 各部のネジ類はゆるんでいないか
- 貼付けの注意・警告ラベルは見やすい状態で残っているか

※作動点検

- 無負荷での左右の作動に円滑さや速度の異常はないか



定期点検・・サイドシフター



警告：油圧ホースを外す前に、システム内の油圧を抜きます。リフトトラックを止め、操作レバーを両方向に数回動かして下さい。

※日常点検

1. ②シリンダーより油洩れはないか。
2. ⑳エルボは緩んでいないか、油洩れはないか。
3. ①③ベアリングの摩耗ないか。
4. ⑤ローフックの調整はよいか又摩耗ないか。
5. ④ナットの緩みや、なくなっていないか。

※1000時間点検

稼働1000時間毎には、前記日常点検に加えて予め次の部品を交換されることを推奨します

1. ①③ベアリングの交換。

※2000時間点検

稼働2000時間毎には、前記1000時間点検に加え予め次の部品を交換されることを推奨します

1. ②シリンダーシールの交換。

**重要：整備作業の終わりに当り、いつでも各機能別テストを数回繰返し実施して下さい。
最初にクランプテストは無負荷で行い、各機能が正常であるか確認の上実際の業務に復帰して下さい。**

サイドシフター

トラブルシューティングガイド

故障	原因	対策
シフトしない	1. 空気混入	1. 空気放出
	2. 作動油量不足	1. 作動油追加
	3. 油圧ポンプ不調	1. 修理又は交換
	4. リーフ設定圧不足	1. 圧力調整
	5. 上下ベアリング摩耗	1. ベアリング交換
	6. フォークバー表面凹凸	1. フォークバー表面を平面にする
	8. シリンダーピストンシール破損	1. シール交換又シリンダー交換
アタッチメント脱落	1. 下部フック隙間大	1. 下部フック調整
	2. 仕様外での使用	1. 運転指導
シリンダー外部油もれ	1. シール破損	1. シール交換

注記

- ① 修理時には部品図を参照し作業を行って下さい
- ② 交換部品は必ず純正部品を御使用下さい